

技術講習会（第14回）～コンクリートの品質確保～

令和2年9月14日(月曜日)

10:00～16:50

山口県健康づくりセンター 多目的ホール
(山口市吉敷下東三丁目1番1号)

共同開催 山口県土木建築部 (一財)山口県建設技術センター
(一社)山口県建設業協会 山口県土木施工管理技士会
山口県生コンクリート工業組合 (一社)山口県測量設計業協会

山口県では、平成17年からコンクリート構造物の品質確保に産学官が連携して取り組んでおり、平成18年4月から県と関係民間団体が共同で技術講習会を開催し、それぞれの分野における最新の知見や取組み等の情報を共有することで、取組みのさらなる進展を図っており、このたび第14回講習会を開催することになりました。

本県の品質確保の取組みは、多くの研究者や発注機関に注目され、東北の復興道路や群馬県をはじめ、関連した取組みが各地へと展開しており、これまで以上に山口県のコンクリート構造物品質確保の取組みや、施工記録データベース等への関心が高まってきているところです。

今回の講習会では、コンクリートの品質確保に関する様々な話題について研究者・技術者の方々に講演をいただくとともに、本県における取組みについて各分野の技術者が発表します。

なお、本講習会は新型コロナウイルス感染予防対策を徹底して開催します。

プログラム

10:00～10:10 開会あいさつ

[10分] 森岡 弘道 (山口県土木建築部 審議監)
時盛 真 (山口県土木施工管理技士会 副会長)

10:10～11:00 講演「新設コンクリート構造物の品質確保 ～土木学会350委員会の活動から～」

[50分] 田村 隆弘 (福井工業高等専門学校 校長)

11:00～11:50 講演「山口県のコンクリート施工記録のAIによる分析
～土木技術者はAIといかに付き合うべきか～」

[50分] 細田 暁 (横浜国立大学 教授)

11:50～12:00 報告「土木学会350委員会における山口県の活動について」

[10分] 池村 剛宜 (山口県下関土木建築事務所)

===== 休憩 60分 (12:00～13:00) =====

13:00～13:40 講演「建設 10 年後の下部工調査とトンネル覆工コンクリートの目視評価」
[40 分] 温品 達也 (徳山工業高等専門学校 助教)

13:40～14:10 講演「群馬県における現場での品質確保試行の取組み」
[30 分] 大澤 卓朗 (安中土建株式会社 専務取締役)

14:10～14:30 「品質確保の研修, 視察の取組みについて」
[20 分] 澤村 修司 ((一財) 山口県建設技術センター 技術課長)

14:30～14:55 「生コン業界における産業廃棄物について」
[25 分] 本居 貴利 (山口県生コンクリート工業組合)

===== 休憩 15 分 (14 : 55～15 : 10) =====

◇ 事例等発表

15:10～15:35 「ポステンPC構造物の補修設計事例について」
[25 分] 西口 崇 (株式会社巽設計コンサルタント)

15:35～16:00 「ボックスカルバート工事における品質確保の取組み」
[25 分] 岡本 勝明 (株式会社オカモト)

16:00～16:25 「森ヶ原第 1 トンネル工事における品質確保の取組み」
[25 分] 西川 裕輔 (山口県岩国土木建築事務所)

16:25～16:50 「講評・質疑応答」
[25 分] 田村 隆弘 (福井工業高等専門学校 校長)
細田 暁 (横浜国立大学 教授)
温品 達也 (徳山工業高等専門学校 助教)

閉 会